

大分県立高等学校入学者選抜 Web 出願システム構築・運用業務委託総合評価一般競争入札に係る質問回答書

番号	資料名・頁	質問要件	質問内容	回答
1	機能要件一覧表	非表示セルについて	Excel121 行目・85 行目の行が非表示となっていました。こちらの項目は対象外と整理して問題無いでしょうか。	該当の箇所は対象外です。現在は該当箇所を削除した機能要件一覧表を HP に掲載しています。
2	機能要件一覧表 行 187	調査書関係 「申請」	「県内中学からの出願の場合、志願元学校は、電子化された調査書を閉域網内で志願先校へ送信できること。」について、仕様書のフロー図には記載の豊の国ハイパーネットワーク内の中間サーバの記載があり、中間サーバ内で調査書の送付が行われています。出願システムでは中間サーバから調査書データ取り込みを行う部分が受託者の業務範囲という認識で相違無いでしょうか。	仕様書に記載しているとおりです。 中間サーバの設置は任意ですが、大分県内の中学校に関しては、調査書データを閉域網内で志願先の高等学校に提出できることは必須条件です。したがって、その過程で中間サーバが必要な場合はそれも調達の範囲内となります。 校務支援システム、中間サーバ、閉域網に係る費用があれば入札金額に含めてください。
3	機能要件一覧表 行 192	合格発表 「得点照会」について	志願元ユーザー機能の得点照会について『各入試における検査（小論文、面接、適性検査、学力検査）の得点を画面表示する。学力検査の得点は教科ごとの得点と総合点を画面表示する。』とありますが、システムでの対応は可能なのですが、志願元への得点開示を行っても問題ないでしょうか。	「検査得点照会」機能の対象は、志願者のみです。 志願元ユーザー（中学校）に関しては、自校で出願した選抜の可否結果の照会のみとなります。ご指摘いただいた該当の箇所は機能要件一覧表から削除し、現在修正したものを HP に掲載しています。
4	機能要件一覧表 行 14	サービス提供環境 「データ管理」	「スマートフォンの端末故障時や機種変更時のデータ引継ぎが配慮がされていること。」について、アプリケーションシステムでは無いため、端末側でデータを保管しません。 アプリでは無く、ブラウザ型システムという前提で回答して問題無いでしょうか。	ブラウザ型システムの前提で回答していただいて構いません。ただ、端末の故障や機種変更については、十分に想定されることから、そのような場合の対応方法についてもご提案ください。

5	機能要件一覧表 行 65	志願者側機能 「出願」 願書の提出等	「出願した情報を在籍校に報告できること。」とありますが、志願者の出願によって志願元校には当該生徒の出願データが反映されます。別途、報告機能を設ける必要があるということでしょうか。	志願者の出願情報や出願状況を志願元校（在籍校）が把握できればよいです。別途、報告機能を設ける必要はありません。
6	機能要件一覧表 行 83	中学校側機能 「出願状況確認」 在籍確認	「願書情報を校務支援システムの情報と突合（マッチング処理）することにより、自校に在籍している生徒か確認できること。」は現行システムの「Te-Comp@ss」導入自治体において、校務支援システムとの連携を行うことで要件を具備していると整理して問題無いでしょうか。	Web 出願システム側の機能として実現してください。 校務支援システムに係る費用があれば入札金額に含めてください。
7	機能要件一覧表 行 97	高等学校側機能 「自動採点」	「入学者選抜試験を自動で採点できること。」は「入学者選抜処理システム ADMISSION」と連携することで要件具備しているという整理で問題無いでしょうか。	自動採点の機能は任意となっております。
8	仕様書 p.2	(5)本システムと業務の概要 ケ	「現在稼働している校務支援システム」は各市町村立中学校で導入されている統合型校務支援システム「Te-Comp@ss」を示してるという認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	仕様書 p.3	入学考査料納付仕様	「カ 収納代行手数料については、大分県の負担とする。」とありますが、大分県が別途収納代行事業者と契約を締結する認識で相違ないでしょうか。	収納代行事業者と大分県の契約は必要だという認識ですが、Web 出願システムと収納代行システムの連携を考えたとき、収納代行業者は受託者から提案していただく方がよいかと思います。
10	仕様書 p.11	(2)業務スケジュール	本調達は令和 7 年度（令和 8 年度選抜）に向けてのシステム構築及び運用保守が調達範囲ですが、令和 8 年度以降の契約期間等の方針についてお示し下さい。	現段階では未定です。

11	入札説明書 p.5	14 最低制限価格に関する事項	最低制限価格は設定しないとのことですが、提案上限価格は如何程でしょうか。	上限価格は設定しておりません。ただし、入札金額が予定価格を超えている場合は落札者となることがないため、その時点で失格となります。
12	仕様書 p.10	②のク 志願先変更	志願者が志願先変更手続きの申し出があった場合は、担任ユーザーが志願先変更を行うページに遷移するための URL や二次元コード及びパスワードを発行し、志願先変更を行う志願者に通知すること。とありますが、志願先変更を別サイト遷移ではなく、同一サイト内での運用完結としてご提案しても差し支えないでしょうか。	志願変更を別サイトではなく、同一サイト内で運用完結としてご提案いただいて構いません。ただし、志願変更に係る出願ミス等が起こらない仕組みを提案してください。
13	仕様書 p.10	③のイ 志願状況の確認	確認する帳票は Excel 形式で問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
14	仕様書 p.12	②のイ	県内中学校の校務支援システムとの連携とありますが、データの連携範囲（項目名、項目数）をご教示いただけますでしょうか。	県内中学校の校務支援システムとの連携については、調査書データの連携となりますので、「大分県立高等学校入学者選抜実施要項」で調査書の様式をご確認ください。
15	仕様書	該当箇所なし	県教育委員会サイトの構築に関する記載がございませんが、具体的な要件をご教示いただけますでしょうか。	当該サイトにつきましては、機能要件一覧表でお示ししておりますとおりです。詳細は大分県教育委員会と協議して決定することになります。
16	仕様書 p.12	(6) 調査書電子化の機能 ①のコ	閉域網内で提出とありますが、Web 出願システムの中学校専用サイトから中学校が送信し、出願システムの管理サイトから高等学校が受け取るという仕組みでもよろしいでしょうか。	県内の中学校から志願先高等学校へ調査書を提出する際は、仕様書にも記載しているとおり閉域網内での提出が必須条件となります。インターネット回線を使用しての提出は、県内の中学校に関しては不可です。
17	仕様書 p.12	県立高等学校選抜処理システムとの連携	可否・検査得点照会のアップロードに際し、選抜処理システムから照会システムへ自動でアップロードができるようにするために、選抜処理システ	仕様書 p.16 の 8 でお示しておりますとおり、選抜処理システムの委託事業者と協議してください。選抜処理システムに係る費用があれば入札金額に含

			ム側で必要なレイアウトを整えていただくという前提でよろしいでしょうか。	めてください。
18	仕様書 p.12	(8) 他のシステムとの連携	「各校が利用している校務支援システムに合格者のデータを取り込める工夫をすること。」とありますが、導入中の校務支援システムをご教示いただくことは可能でしょうか。また、各校違うシステムを使っている場合、全てのシステムに合うように整える必要がありますでしょうか。各校でレイアウトを整えられるよう編集可能なエクセルもしくは csv 形式ファイルでデータを出力するということでよいでしょうか。	現在全ての県立高等学校で「Arms」（委託事業社は株式会社オーイーシー）という校務支援システムを利用しています。 このシステムで可能なデータ連携をご提案いただければと思います。これらのシステム連携に係る費用を入札金額に含めてください。
19	仕様書 p.16	8 Web 出願システムと既存のシステムの連携	事前にデータ連携のフロー等は確認、協議の上、提案いたしますが、データ連携の詳細仕様については選定後の協議でよろしいでしょうか。	データ連携の詳細仕様については、選定後の協議でも構いませんが、仕様書 p.16 の委託事業者と十分に確認、協議した上で、仕様書や機能要件一覧表の要求を満たす実現可能な提案をしてください。なお、本調達には既存のシステムとの連携まで含んだ予定価格を設定しておりますので、入札後に入札金額を超えた委託料等の請求には応じられません。